

【見直し区分】  
 ①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等  
 ⑤施設整備・維持等 ⑥委託事業 ⑦補助事業 ⑧その他

【観点(D)(I)】  
 ①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再生エネルギー導入促進、建築物の省エネ化  
 ③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策  
 ⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現  
 ⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(J)(M)】  
 ① 対応済  
 ② 今回見直しを検討  
 ③ 対応不要

【見直し結果(S)(T)(U)】  
 見直し状況(F)(J)(M)で②今回見直しを検討  
 選別した検討結果  
 ○見直し対応 ①検討継続

整理番号	扶養区分	重複区分	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制				フルコスト(千円)	対方針番号	事務事業方向性	理由及び今後の対応	一次政策評価								二次政策評価		次年度方向性	次年度対応内容	重点点検事業見直し			二次政策評価意見への対応状況
											本庁	出先機関	人工計	I ゼロカーボン					II Society5.0		III 新型コロナウイルス感染症		IV 前年度意見		I ゼロカーボン	II Society5.0	III 新型コロナウイルス感染症							
														計画等位置づけ(D)					視点状況(E)	見直し状況(F)	理由(G)	計画等位置づけ(H)	視点状況(I)	見直し状況(J)				理由(K)			該当(L)	見直し状況(M)	内容(N)	
0820			事務	文化振興の企画及び調整に関する事務	②	北海道文化振興条例、北海道文化振興指針に係る事務、関連施設の推進等の事務、北海道の文化振興に対する重要事項を調査・審議する北海道文化審議会の運営及び文化賞の贈呈に係る事務など	文化振興課		0	0	1.0	0.0	1.0	7,810		現状維持	引き続き、本道の文化振興に係る事務を進める。	-	④	②	文化審議会が相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	文化審議会が相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	文化審議会が相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○	会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参事範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	会議等について、R4年度にオンライン化で調整しているところであり、今後、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向けた取組を進めていく。	
0821			一般	生活文化活動振興事業費	④	文化活動に係る後援・出資事務、行事等の役割担任事務、知事に対する挨拶依頼及び行事の対応に係る事務、賞賛賞、表彰をたためて、感謝状に係る表彰事務	文化振興課		384	384	1.2	0.0	1.2	9,756		現状維持	引き続き、文化事業の後援等事務と表彰事務を実施し、道民の文化活動を支援する。	-	④	①	後援等の申請・承認はメールで実施済み。	-	⑥	①	後援等の申請・承認はメールで実施済み。	○	①	後援等の申請・承認はメールで実施済み。	○	○	○			
0822			一般	北海道文化財団補助金	②	北海道文化振興指針に基づき、文化振興施策を機動的かつ効果的に推進するために行う、北海道文化財団の事業に対する補助業務	文化振興課		150,064	150,064	0.9	0.0	0.9	157,093	②	改善(指標分析)	文化振興施策を機動的かつ効果的に推進し、全ての道民が優れた文化を享受することができる生活文化圏の構築を図るため、当該補助事業を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○	寄附金や事業収入増額のための取組について団体と協議しながら取組を進めていく。	改善	
0823			一般	一般財団法人地域創造負担金	②	地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくり等のために設立された「(一財)地域創造」に対する負担金	文化振興課		12,046	12,046	0.3	0.0	0.3	14,389		現状維持	各都道府県が定めた売上額に応じて分担しているもの。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0824			一般	文化団体活動費補助金	②	北海道文化団体協議会が行う事業に対する補助	文化振興課		3,503	3,503	0.2	0.0	0.2	5,065		現状維持	引き続き、道内文化団体の活動促進と芸術文化の水準向上のため、当該補助事業を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0825			一般	芸術文化活動費補助金	②	札幌交響楽団に対する補助	文化振興課		100,000	100,000	0.3	0.0	0.3	102,343		現状維持	引き続き、本道の交響楽による音楽芸術の水準向上のため、当該補助事業を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0826			一般	PMF関係事業費補助金	②	PMF組織委員会が行う事業に対する補助	文化振興課		2,700	2,700	0.2	0.0	0.2	4,262		現状維持	引き続き、世界的に優れた音楽の鑑賞機会の提供と本道の芸術文化振興を図るため、当該補助事業を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0827			事務	芸術文化事業への支援事務	②	著作権制度に関する相談等、文化庁委嘱事業等に関する事務	文化振興課		0	0	0.3	0.0	0.3	2,343		現状維持	引き続き、本道の文化振興を図るため、国の芸術文化事業の支援事務を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0819	03151		一般	文化発信等に関する事務	②	カルチャーナイトサポートに係る事務、赤れんがアーティストに係る事務等	文化振興課		327	327	1.0	0.0	1.0	8,137		縮小	(再掲)赤れんが庁舎が使用できず、発信場所が無い状況であり、事業内容の検討が必要。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
0828			一般	地域メディア芸術推進事業費	①	まんが・アニメ等のメディア芸術の活用による「まんが・アニメ王国ほっかいどう」の積極的な発信	文化振興課		1,374	1,374	1.2	0.0	1.2	10,746		現状維持	引き続き、まんが・アニメの発表の場や機会を創出し、道民の文化活動への意欲向上と参加機会の拡充を図る。	-	④	①	作品提出はデータでも可能。	-	⑥	①	作品提出はデータでも可能。	○	①	作品提出はデータでも可能。	○	○	○			
0829			事務	文化振興課総合調整等業務	②	管理・監督、道議会事務、予算決算等課内庶務に関する事務全般	文化振興課		0	0	3.0	0.0	3.0	23,430		現状維持	引き続き、道議会事務や予算決算等、課内庶務に関する事務を進める。	-	④	①	電子媒体による業務連絡を行うなど、対応済み。	-	⑦	①	電子媒体による業務を行うことにより対応済み。	○	①	電子媒体による業務を行うことにより対応済み。	○	○	○			
0830			一般	オホーツク流水科学センター費(管理運営費)	⑧	北海道立オホーツク流水科学センターの管理・運営に係る負担金	文化振興課		80,805	79,813	0.7	0.0	0.7	86,272		現状維持	引き続き、流水科学センターを管理運営し、オホーツク圏の自然と生活文化への理解を深める必要がある。	-	⑤	②	道全体として取り組むべき課題であることから、道の施設の管理者にも取組を促す予定。打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	道全体として取り組むべき課題であることから、道の施設の管理者にも取組を促す予定。打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	指定管理者に対し、温室効果ガス排出削減に向けた取組やICTを活用した利用者の利便性向上のための取組を求めると、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	○	○	○	次期指定管理者の公募要約に温室効果ガス削減の取組について記載済みであり、引き続き取組を推進する。また、打合せ等について、R4年度にオンライン化で調整しているところ。		
0831			一般	文化芸術活動支援事業補助金	②	感染防止策を実施して公演を開催する舞台芸術団体等に対する補助	文化振興課		53,000	0	0.3	0.0	0.3	55,343		終了	予算資料上は単独だが、新型コロナウイルスの感染状況を見逃せず、舞台芸術関係者を取り巻く状況は依然として厳しいことから、引き続き、舞台芸術関係者への支援事業を実施する。	-	④	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	-	⑥	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	②	打合せなど、相手方がオンラインに対応できれば対応は可能。	○	○	○			
計								0	404,203	350,211	10.6	0.0	10.6																					

令和4年度 新規事業  
 文化芸術活動支援事業費補助金